

令和2年度 篠原地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

人口38,000人、高齢化率は22%の地域です。古くから住民による支え合い意識が高く、子育て、障がい、高齢者など福祉のまちづくりが進んでいます。今年度は第4期地区別計画策定を念頭に置きながら、住民の意見を聞きながら、以下について重点的に取り組みます。

- ・地域の活動団体同士が連携を深め、充実した活動を展開します。
- ・住民交流の活発な、いきいきとした地域づくりを行います。
- ・住民同士が顔の見える関係をつくり、地域で見守り支えあう風土づくりを進めます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地区センターとの事業共催等を通じ、活動団体の相互コーディネートを行う事で、新たな担い手の発掘に繋げる。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	子育て支援事業(親子学級ふれんど、パパれん、しのはランド、らっこ)、高齢者支援事業(しのはら人生一服亭)、障害児者支援事業(ともとも篠原)を実施する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	登録団体同士が関わり、多世代交流の場となるような事業を開催する。(年1回)
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	所内部門を超え、それぞれの専門性を活かし、地域や個別相談で得た情報を所内ミーティングにてまとめ可視化を図る。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	講座開催の実績のない学校、子育てサロンへの講座実施に向けた提案をし、養成講座開催につなげる。(目標:新規1団体以上)

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

各事業の実施にあたっては、新型コロナウイルス等の感染症拡大防止の対策、対応を取りながら検討や実施に努めました。しかし、(地区センターとの共催等)一部の事業に於いては、会場の定員や、募集人数の削減、内容等の観点から、共催による事業実施は難しい状況にて、今年度は開催を断念。次年度に向け、感染症対策も含めて、検討を進めていく事としています。上半期は地域活動や各事業も休止されている箇所が多く、それぞれの再開・開始にあたっては、各々のキーパーソンと安全な開催に向けての検討を行いました。また、地域活動等が休止している(動きが緩やかな)時期であるからこそ、地域について情報を整理・可視化し、今後に繋げていく為に現在、各自治会毎の地域情報をまとめた自治会情報シートを作成しています。

区からのコメント

新型コロナウイルスの影響で交流会や講座の実施が出来ない中、活動団体やボランティアへの個々の支援を早期から行い、新しい様式での活動継続支援に積極的に取り組まれました。次年度は整理し可視化した地域情報で把握された地域課題から、推進すべき優先度の高い地区への取り組みを地域ケア会議や協議体、地域のネットワーク等の場を活用し具体的に検討されることを期待します。また、8050問題や生活困窮世帯など複合的な困難を抱えるケースが増加しています。地域の身近な福祉保健の拠点施設として、引き続き5職種の強みを生かした相談支援に取り組んでください。

令和2年度篠原地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> 職員配置基準に準拠した適正な職員配置を行うとともに、一人ひとりの経験や課題に応じた人材育成を図ります。 利用者、事業者を問わず、公正・中立性を確保します。 	<ul style="list-style-type: none"> 各部門の代表職員で構成された「リスクマネジメント委員会」を定期的に開催し、事故事例やヒヤリハット事例の集計・分析等を行い、施設全体で「リスクマネジメント」に取り組みます。 「横浜市個人情報の保護に関する条例」及び「社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の保有する個人情報の保護に関する規程」に基づき、個人情報の保護に努めます。また、職員には法人内及び施設において個人情報保護に関する研修を実施、朝夕のミーティングの際に業務前後のチェックリストに基づき、個人情報の適正な取り扱いを職員が意識できるように確認します。
実績	<ul style="list-style-type: none"> 職員を適正に配置、欠員状況はありません。 一人ひとりの人材育成計画を作成し、課題やキャリアに応じたスキルアップを行いました。 新人育成リーダー制度による新人職員の丁寧な育成指導を実施しました。 研修や会議を通じ、利用者への適正な事業者情報の提供方法を確認し公正・中立性の対応を行いました。 	<ul style="list-style-type: none"> 事故事例やヒヤリハット事例の集計・分析等を行い、施設全体、法人全体で共有、リスクマネジメントに取り組みました。 職員には職員全体研修において個人情報保護に関する研修を実施しました。また、朝夕のミーティングの際に業務前後のチェックリストに基づき、個人情報の適正な取り扱いを確認しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	適切なアセスメント及び自立支援に資するケアプランの作成、幅広い選択肢からの利用サービスの選択の2つの視点について、情報提供や相談支援を通じて、委託先の居宅介護事業所においても基本的な考え方が一致した介護予防ケアマネジメントを実施します。	<ul style="list-style-type: none"> 利用者と家族の個別ニーズに対応し、自立支援に向けたケアプランを作成します。 医療機関等との連携を更に密にし、円滑な居宅介護への支援を図ります。 法令に定められたケアマネジメントプロセスを実践しているか事業所内で繰り返し確認し、適正な事業運営を徹底していきます。
職員体制	管理者1名(常勤兼務)、保健師等1名(常勤兼務)、主任ケアマネジャー1名(常勤専従)、社会福祉士2名(常勤専従)、社会福祉士1名(非常勤)、介護支援専門員1名(非常勤)	管理者1名(常勤兼務)、常勤2名(常勤専従1名)(常勤兼務1名)、非常勤3名
契約者数	【契約者数】261件	【契約者数】169件

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	利用されるお一人おひとりを大切に、その人らしく生き活きと健やかに過ごせるようにサービスを提供します。ご家族に対して、介護疲れをはじめ、介護技術や介護上の相談ができる、安心して身近な窓口になります。		
実施体制	【実施日数】 週7日(12/29～1/3を除く) 【提供時間】 10:15～15:20 【定員】 40名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	昼食、おやつ代 ￥800		
職員体制	管理者1名(常勤兼務)、生活相談員7名(常勤兼務3名、非常勤職員4名)、看護職員5名(非常勤兼務5名)、介護職員17名(常勤兼務3名、非常勤兼務14名)、機能訓練指導員5名(非常勤兼務5名)		
契約者数等	【延べ利用者数】8024 【契約者数】84	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「篠原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	5,432,500		5,432,500	5,159,212	273,288	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)	0		0	36,000	△ 36,000	
雑入	0	0	0	6,670	△ 6,670	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0	6,670	△ 6,670	
その他	8,247,593		8,247,593	8,247,593	0	
収入合計	13,680,093	0	13,680,093	13,449,475	230,618	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,597,871	0	11,597,871	10,018,374	1,579,497	
本俸	9,000,000		9,000,000	8,190,981	809,019	
社会保険料	700,000		700,000	675,797	24,203	
手当計	1,300,000		1,300,000	1,128,699	171,301	
健康診断費	3,871		3,871	16,897	△ 13,026	
勤労者福祉共済掛金	10,000		10,000	6,000	4,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	584,000		584,000	0	584,000	
その他			0	0	0	
事務費	1,920,926	0	1,920,926	985,423	935,503	
旅費	100,000		100,000	12,218	87,782	
消耗品費	185,926		185,926	308,409	△ 122,483	
会議賄い費	10,000		10,000	0	10,000	
印刷製本費	0		0	100,100	△ 100,100	
通信費	900,000		900,000	442,414	457,586	
使用料及び賃借料	0	0	0	97,805	△ 97,805	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)	0		0	0	0	
その他	0		0	97,805	△ 97,805	
備品購入費	150,000		150,000	0	150,000	
図書購入費	10,000		10,000	0	10,000	
施設賠償責任保険	30,000		30,000	11,441	18,559	
職員等研修費	10,000		10,000	0	10,000	
振込手数料	10,000		10,000	0	10,000	
リース料	500,000		500,000	0	500,000	
手数料	5,000		5,000	0	5,000	
地域協力費	10,000		10,000	0	10,000	
その他	0		0	13,036	△ 13,036	
事業費	366,908	0	366,908	10,003	356,905	
運営協議会経費	42,000		42,000	10,003	31,997	予算:指定額
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	324,908		324,908	0	324,908	
その他			0	0	0	
管理費	6,640,110	0	6,640,110	4,157,233	2,482,877	
光熱水費	2,593,110		2,593,110	1,655,151	937,959	
清掃費	2,126,000		2,126,000	0	2,126,000	
機械警備費	188,000		188,000	0	188,000	
設備保全費	1,433,000	0	1,433,000	0	1,433,000	
空調衛生設備保守	840,000		840,000	0	840,000	
消防設備保守	226,000		226,000	0	226,000	
電気設備保守	158,000		158,000	0	158,000	
害虫駆除清掃保守	52,000		52,000	0	52,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	157,000		157,000	0	157,000	
共益費	0		0	0	0	
その他	300,000		300,000	2,502,082	△ 2,202,082	予算:指定額
修繕費	474,000		474,000	107,664	366,336	予算:指定額
公租公課	927,871	0	927,871	0	927,871	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	927,871		927,871	0	927,871	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	△ 8,247,593		△ 8,247,593	769,721	△ 9,017,314	
支出合計	13,680,093	0	13,680,093	16,048,418	△ 2,368,325	
差引	0	0	0	△ 2,598,943	2,598,943	

自主事業費 収入	0	0	0	36,000	△ 36,000	
自主事業費 支出	324,908	0	324,908	0	324,908	
自主事業 収支	△ 324,908	0	△ 324,908	36,000	1,254,589	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	△ 13,026	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和2年度「篠原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,153,463	0	25,153,463	24,928,231	225,232	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000	0	5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	256,997	△ 256,997	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	256,997	△ 256,997	
その他	3,211,241	0	3,211,241	3,211,241	0	
収入合計	34,313,704	0	34,313,704	34,345,469	△ 31,765	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,689,000	0	32,689,000	30,060,520	2,628,480	
本俸	20,000,000		20,000,000	15,627,750	4,372,250	
社会保険料	1,629,000		1,629,000	3,979,430	△ 2,350,430	
手当計	10,000,000		10,000,000	9,291,471	708,529	
健康診断費	30,000		30,000	55,941	△ 25,941	
勤労者福祉共済掛金	30,000		30,000	30,000	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	1,000,000		1,000,000	1,075,928	△ 75,928	
その他	0		0	0	0	
事務費	1,670,371	0	1,670,371	870,263	800,108	
旅費	200,000		200,000	32,148	167,852	
消耗品費	300,000		300,000	167,989	132,011	
会議賄い費	10,000		10,000	0	10,000	
印刷製本費	50,000		50,000	24,200	25,800	
通信費	700,000		700,000	439,680	260,320	
使用料及び賃借料	0	0	0	141,942	△ 141,942	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	141,942	△ 141,942	
備品購入費	320,000		320,000	0	320,000	
図書購入費	10,000		10,000	25,850	△ 15,850	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	0	10,000	
職員等研修費	10,000		10,000	6,110	3,890	
振込手数料	10,000		10,000	0	10,000	
リース料	30,000		30,000	0	30,000	
手数料	10,371		10,371	6,380	3,991	
地域協力費	10,000		10,000	0	10,000	
その他			0	25,964	△ 25,964	
事業費	1,274,186	0	1,274,186	654,789	619,397	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	175,186		175,186	2,669	172,517	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	148,120	5,880	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	0	315,000	予算：指定額
その他			0	0	0	
管理費	1,765,388	0	1,765,388	1,326,191	439,197	
光熱水費	650,000		650,000	439,976	210,024	
清掃費	210,000		210,000	0	210,000	
機械警備費	100,000		100,000	0	100,000	
設備保全費	650,000	0	650,000	0	650,000	
空調衛生設備保守	100,000		100,000	0	100,000	
消防設備保守	100,000		100,000	0	100,000	
電気設備保守	100,000		100,000	0	100,000	
害虫駆除清掃保守	100,000		100,000	0	100,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	250,000		250,000	0	250,000	
共益費	0		0	0	0	
その他	155,388		155,388	886,215	△ 730,827	
修繕費	126,000		126,000	28,615	97,385	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	△ 3,211,241		△ 3,211,241	1,151,759	△ 4,363,000	
支出合計	34,313,704	0	34,313,704	34,092,137	221,567	
差引	0	0	0	253,332	△ 253,332	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	0	0	0	150,789	△ 150,789	
自主事業 収支	0	0	0	△ 150,789	150,789	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 篠原地域ケアプラザ

R2年4月1日~R2年3月31日

(単位: 千円)

科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入															
介護保険収入				15,378	14,898	480	31,713	26,268	5,445	91,425	77,222	14,203			0
その他	0	0	0	0	8,008	-8,008	644	860	-216	0	131	-131	0	0	0
事業・負担金収入			0	0	7,994	-7,994	644	842	-198	0	122	-122			0
			0	0	0	0	0	0	0	0	9	-9			0
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
その他			0	0	14	-14	0	18	-18	0	0	0			0
収入合計(A)	0	0	0	15,378	22,906	-7,528	32,357	27,128	5,229	91,425	77,353	14,072	0	0	0
支出															
人件費			0	5,569	4,998	571	20,698	19,460	1,238	56,178	55,532	646			0
事務費			0	26	19	7	61	86	-25	225	273	-48			0
事業費			0	0	66	-66	925	1,017	-92	11,690	10,602	1,088			0
管理費			0	0	0	0	105	133	-28	12,453	14,814	-2,361			0
その他			0	7,796	0	7,796	384	28,550	-28,166	15,091	24,154	-9,063	0	0	0
利用者負担軽減額			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
消費税			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
介護予防プラン委託料			0	7,796	0	7,796	0	0	0	0	0	0			0
施設使用料相当額			0	0	0	0	0	0	0	3,185	0	3,185			0
利用料金収支の活用			0	0	0	0	0	0	0	8,274	0	8,274			0
雑支出			0	0	0	0	0	0	0	0	172	-172			0
その他			0	0	0	0	384	28,550	-28,166	3,632	23,982	-20,350			0
支出合計(B)	0	0	0	13,391	5,083	8,308	22,173	49,246	-27,073	95,637	105,375	-9,738	0	0	0
収支 (A)-(B)	0	0	0	1,987	17,823	-15,836	10,184	-22,118	32,302	-4,212	-28,022	23,810	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	親子学級ふれんど	H17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	3、4歳児とその親を対象として本格的な集団生活に入前の準備として、工作などを楽しみながら集団生活のルールを学ぶ。	3:養育者及び乳幼児		・手遊び、工作、共同制作、外出等毎月違う内容を実施する。 ・全8回(9~3月)※9月のみ2回開催 ・毎月第2土曜日10時~12時。	8	271
2	子育てサロンらっこ	H15年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の親子を対象に、地域の中でのつながりきかけ作りや子育て相談を気軽に行う場の提供をする。	3:養育者及び乳幼児		毎月第2・4火曜日。併設地区センターのプレイルームで出入自由のサロンを実施。他に年4回新聞遊び等のイベントを実施。	13	415
3	しのはら人生一服亭	H12年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザまで自力で来ることができる65歳以上の高齢者を対象に、レクリエーションや談話を通じて気軽に集まれる居場所を提供する。	1:高齢者	7(ボランティア)	毎週水曜日実施。茶話会、季節行事、コンサート、誕生日会等を実施。	15	484
4	しのはらランド	H21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	公園遊び等を通じて、地域の中での世代間交流を図る。	3:養育者及び乳幼児		毎月第1月曜日。公園遊びを実施。その他、ヨガ、工作、小規模多機能施設との交流等を実施。	8	406
5	介護者のつどい	H24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者の知識やスキルの向上、また介護者同士の交流と情報交換の場を提供することを目的して開催。	7:その他	1:高齢者	年6回奇数月に開催。介護者の知識・技術の向上のため講座を開催。また毎回介護者同士の交流や情報交換のため交流会を開催。	4	23
6	障がい児放課後余暇支援事業とも・とも篠原	H24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域で生活をしている障がい児と道で会った時に挨拶ができる関係づくりをすることを目的に、地域福祉保健計画「わがまち篠原」交流分科会と共催で実施。	2:障害児・者	5:地域、7(ボランティア)	年8回。(6~3月) 第1火曜日16時~17時30分。 工作、調理、体験等を実施する。	4	92
7	出前講座	—	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の老人会やミニデイサービスに出向き、健康・介護予防や介護保険などの講座を行うことで、ケアプラザや包括の周知と、各老人会やミニデイサービスの継続を支援する。	1:高齢者	5:地域、7(ボランティア)	依頼のあった老人会やミニデイサービスで、介護予防チェックリストの実施や健康や介護保険、介護予防の普及啓発の講座を実施する。	11	190
8	パパ支援事業	H24年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	日頃接する機会が少ない父親と子どもの関係を深める場の提供と、父親同士の繋がりを作りグループ化を目標とする。	3:養育者及び乳幼児		年4回。パパれんメンバーと一緒にパパ支援事業を実施。	0	0
9	GOGO健康！教室	H29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	加齢に伴う運動機能の低下によるロコモティブシンドロームを予防するためのプログラムを提供し、介護予防の普及、啓発を行う。	1:高齢者		ロコモ予防体操、口腔ケア、栄養に関するプログラムで2コース開催で実施。	0	0
10	篠原地区認知症キャラバンメイト連絡会オレンジのしのはら	H26年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症サポーター養成講座の開催に向け、認知症キャラバンメイトが自主的に活動できるようになることを目的とする。	5:地域	1:高齢者	認知症の理解啓発の啓発のために、どのような方々に知ってもらう必要があるのかキャラバンメイトと共に考えながら、認知症サポーター養成講座を企画実施していく。また、講座の開催にこだわらず、普及啓発を行える団体としての認識を持って活動してもらいように働きかける。	6	47
11	認知症サポーター養成講座	—	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症についての理解を深め、地域の認知症サポーターとして見守りの目を持っていただく為、認知症サポーター養成講座を開催。	5:地域	1:高齢者	認知症サポーター養成講座。認知症の理解、認知症サポーターについて等。	2	29
12	行政書士による無料相談会	—	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	成年後見・遺言・相談等について、地域の方に向けて行政書士による無料相談会を開催。	5:地域		港北区社会福祉士会連絡会と一般社団法人コスモス成年後見サポートセンター神奈川支部横浜東地区との共催で、成年後見・遺言・相談等について相談ができる行政書士による無料相談会を開催する。	1	7
13	消費者被害防止啓発ミニ講座	H29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	消費者被害の抑止を目的として、篠原地区のミニデイサービス参加者に向けた消費者被害防止ミニ講座を実施する。	1:高齢者	5:地域、7(ボランティア)	よくある消費者被害のクーリングオフについて	0	0
14	ケアプラザ協力医による健康づくり講演会	H29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民を対象に、健康づくりに繋がる知識の普及啓発のため実施する。	5:地域		協力医を講師に健康づくりをテーマとした講演会を4回開催する。	4	48
15	篠原地区センター・篠原地域ケアプラザ合同文化祭	—	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	お祭りを通して、楽しみながら地域住民同士の繋がりを作り、強めること、また、地域住民に対し、当プラザや活動団体の認知をさらに深めていくこと。	5:地域		9月開催。篠原地区センターと定例会を行い、協働で文化祭を実施する。	0	0
16	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	—	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域の高齢者等の介護予防・社会参加やボランティア活動を始めるきっかけづくり、または新たなボランティアの発掘・育成。	1:高齢者	5:地域	・よこはまシニアボランティアポイント登録研修会の開催。また、それに伴うボランティア場所の紹介、コーディネート等。 ・希望により随時開催。	0	0

